

## 第24回 樹木医対象リモート配信講座プログラム

CPD  
2単位

開催日時：令和6年6月17日（月） 19：00～21：00

テーマ：

「諸外国のアーバンフォレストを学ぶ ～緑陰の拡大で猛暑に備える～」

今年の夏も猛暑となりそうです。年々暑さが増し、出歩く事ができない環境になりつつあります。地球温暖化対策計画への政府の取り組みや、SDG'S、グリーンインフラ、生物多様性、GX(Green Transformation)など、様々な環境対策が講じられようとしています。

異常な気象を緩和し、住みやすい街の創出に、緑陰を提供する樹木の存在は欠かせません。しかしながら、都市のみどりは目を覆いたくなるような強剪定や伐採がなされている惨状を見かけます。

そこで緑陰の拡大を実践している諸外国の例から、身近な都市樹木をどのように維持管理すれば良いかを学ぶ企画としました。

主催：(一社)日本樹木医会大阪府支部、NPO おおさか緑と樹木の診断協会

開催日時：令和6年6月17日（月）19:00～21:00

開催方法：Zoomでのリモート参加（定員100名）

\*定員になり次第受付を締め切らせて頂きます。

\*より多くの方に参加頂くために、視聴申し込みをしたが都合が悪くなり参加できなくなった方は、申し込みサイト「こくちーず」よりキャンセル手続きをお願いします。

樹木医 CPD：2単位申請中

対象：日本樹木医会所属樹木医、NPO おおさか緑と樹木の診断協会会員

\*当講座は、樹木医とNPO おおさかの会員を対象とした講座です。樹木医以外で受講を希望される方は、NPO おおさか緑と樹木の診断協会への入会をお願いします。

参加費：無料

申し込み方法：次よりお申込みください

<https://kokc.jp/e/0a302a5b8423f5fb0bd42e10e3c6fbf5/>

第 24 回樹木医対象リモート配信講座

「諸外国のアーバンフォレストを学ぶ ～緑陰の拡大で猛暑に備える～」

---

＜プログラム＞

---

(\*Zoom への入室は 18:50 過ぎからとなります。)

19:00~20:00 講座No.60

「フランスの並木道はなぜ愛されるのか？」 60分

パリ、ナント、リヨン市などにおける街路樹政策は、①温暖化対策、②生物多様性、③樹木の「市民権」の獲得と復権を掲げ、健全な都市樹木を増やす取り組みがなされています。切り詰め剪定を廃止し自然樹形へ変更する他、樹木の植栽方法、安全対策、維持管理の在り方とその体制や制度など、さまざまな参考となる取り組みがなされています。

JICA, NGO 職員としてアフリカの緑化活動に従事した後、2009 年よりフランスに渡って活動されているペイザジスト（造園家, フランス農業省認定資格 CESP）の水眞博士より、フランスの都市樹木についてお話頂きます。

また、2024 パリオリンピックの開催を目前に控えた現地の状況をお伝え頂きます。

ヴェルサイユ国立高等造園学校附属研究所所属研究員（博士） 水眞 洋子

20:00~21:00 講座No.61

「アメリカにおけるアーバンフォレストの現状（アメリカ視察報告）」 60分

昨年、アメリカで開催された ISA カンファレンスにあわせ、ニューヨーク、ノースカロライナ州シャーロット、ニューメキシコ州アルバカーキ、オレゴン州ポートランドと、アメリカ各地の都市緑化の現状をつぶさに視察された堀内大樹樹木医と野上一志樹木医に、アメリカでのアーバンフォレストの状況をお話頂きます。

日本の実情と照らし合わせ、我が国の都市緑化の改善に示唆となる報告です。

（一社）街路樹診断協会 / 堀内大樹（樹木医 11 期生）  
野上一志（樹木医 13 期生）